

チームで

Challenge千代田

令和2年9月 10日 第5号
<http://www.chiyoda-e.kofu-ymn.ed.jp/>

甲府市立千代田小学校
甲府市下帯那3034-2

電話：055-251-8059
FAX：055-251-8067
発行：校長 廣瀬 正純

8月18日に2学期が始まりました

今年度は、8月1日から17日という短い期間での夏休みとなり、18日には2学期が始まりました。2学期は運動会やオータムフェスタなどの楽しい活動もたくさんあります。普段とは違ってコロナウイルス感染症予防をとりながらではありますが、子ども達にとって充実した学期となるように学校としても取り組んでいきたいと思えます。

今学期も、本校教育活動の推進にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

子ども達には、校長として次のような内容を話しました。

2学期も目標を二つ持ってください。一つは自分のためになる目標、自分の力を伸ばす目標を持って努力してください。もう一つは、人のため、誰かのためになることを普段の生活の中で心がけてください。努力は、一日二日では成果は出ませんが、何日も努力することで、成果が出ます。いい学期にしていきましょう。

(例えとして、紙は1. 2枚では簡単に破れてしまうけれど辞書のように厚くなると破れなくなる。何ヶ月も努力を続けると自分の実力になるという話をしました。)

P T A 奉仕作業

8月23日(日)にP T A 奉仕作業をそれぞれ分担して行いました。例年行われている有価物回収は、コロナウイルス感染症予防のため中止となりましたが、奉仕作業に関しては、形を変え、感染対策をしながら、それぞれのご家族単位での活動をしました。普段、できないところを中心に、親子で活動することで明るく清潔な環境となりました。保護者の皆様、ありがとうございました。



運動会に向けて

運動会に向けて、子ども達の活動が始まりました。授業で、知識や世の中のことを学ぶことも大切ですが、運動会に向け友達と一緒に協力することで学ぶことも多いと思えます。

わたしの勤めていた中学校でこんなことがありました。

その中学校は運動会の中に「挑戦」という種目がありました。「クラス全員の30人31脚→男女別のムカデ競走→全員の大縄跳び」を連続して行うかなりきつい種目(別名〇

○中トライアスロンと呼ばれていました)なのですが、ムカデ競走までは、体育着の長ズボンをはいていて、縄跳びになったところでハーフパンツになります。長ズボンは校庭に脱ぎ捨てて縄跳びを行うわけです。競技が終わると長ズボンは砂だらけです。ある年、3年生の女の子が、1、2年生の競技の最中に校庭に散らばった長ズボンを集めて、ほこりを払って、たたんで、競技が終わったところで1、2年生に手渡すことを始めました。すると、2年生が3年の競技の最中、先輩のズボンをたたみ始めるのです。次の年からはこれが伝統になっていきます。一生懸命に取り組んでいたからこそできた子ども達の作った学校の伝統です。

千代田小学校でもこんなことがありました。私（広瀬）が、昼休みに校庭の草むしりをしていました。昼休みのチャイムが鳴り、子ども達が教室に向かうときに、一人の子が私に近づいてきて「先生ありがとう」と言ってきたのです。運動会の練習が始まったのに草だらけの校庭。その校庭がだんだんときれいになるのを感じてくれていたのでしょうか。（子どもが帰った後、職員で草取りをしています。）これも運動会の取組を頑張っている子どもだからこそ言える一言だと思います。（その放課後、別の子ども達にも声をかけられました。うれしいできごとです。）



防災訓練

9月2日に防災訓練を行いました。火災の非難、消火器の使い方、煙体験を消防署の方を講師として招いて行いました。



- 火事が起きたら、大きな声でまわりの人に火事が起きたことを知らせる。
 - 逃げ場所を確保しながら、消火に当たる。
 - 火が自分の背丈より高くなったら消火をあきらめて逃げる。
 - 落ち着くことが大切。
 - 一番は火災が出ないようにすること
- 等、大切なことを教わりました。

子ども達は感想発表で、

- 煙が強くて息ができない火災は怖い。
 - 消火器を使ったことがなくて消火器を使えて良かった。本当はもっと大変だと思う。
- 等が発表されました。

すべて終わって、消防署の方達と火災について話をしていたところ、消防署の方に「しっかりした子ども達ですね」と突然子ども達のことを褒めていただきました。発表や体験の態度を見てしっかりしていると感じたようです。忙しい中準備をしてくれた消防署の皆様、ありがとうございました。

